

一般社団法人日本介護支援専門員協会  
メールマガジン No. 1316

…… 【 お知らせメニュー 】 ……

1. 社会保障審議会介護保険部会（第 121 回 R7.6.2）

一要介護認定の 1 次判定、妥当性を検証 厚生労働省 16 年ぶりに調査実施へ

2. 最近の介護保険最新情報等

……

☆★署名活動にご協力をお願いします！

介護支援専門員・相談支援専門員への処遇改善を緊急要望します！★★

当協会と日本相談支援専門員協会の共同で署名活動を行っています。

強く要望するためにも、多くの皆様からの署名が必要です。

周りの方へのお声かけ、SNS 等での拡散もお願いします！

署名方法などの詳細は当協会ホームページから

→ <https://www.jcma.or.jp/?p=843213>

◆◆◆

【1】 社会保障審議会介護保険部会（第 121 回 R7.6.2）

一要介護認定の 1 次判定、妥当性を検証 厚生労働省 16 年ぶりに調査実施へ

◆◆◆

【記事作成：介護ニュース Joint】

□介護保険制度の要介護認定について、厚生労働省は 1 次判定の妥当性の検証を行います。

今年の年末から来年にかけて、在宅サービスのケアの時間・内容などを詳しく調査します。今年度末にも結果をまとめ、それを具体的な対応策をめぐる議論に活かします。

2 日に開催した審議会（社会保障審議会・介護保険部会）でこうした方針を示しました。

現時点で 1 次判定ロジックを見直すか否かは決めていません。要介護認定は制度の根幹。厚生労働省は混乱を招かないよう、丁寧に議論を深めたい考えです。関係者は会合後も、「まずはデータを集めて精査し、審議会に報告する」との説明に終始しました。

1 次判定ロジックの妥当性を検証する大規模な調査が行われるのは、2009 年度以来 16 年ぶりとなります。きっかけは昨年 6 月の「規制改革実施計画」の閣議決定です。政府はこの中で、現行の 1 次判定ロジックが介護施設の入所者のデータを中心に作

られていることを踏まえ、在宅サービスの実態が十分に反映されていないと問題を提起しました。あわせて、「認知症が深刻でも身体機能の制約が少ないと、実際の手間より軽い要介護度で認定される場合がある」との疑問も呈し、厚生労働省に妥当性の検証を促していました。

#### ◆委員の意見分かれる

この日の審議会では、委員の意見が1次判定ロジックの見直しへの慎重論と待望論に分かれました。

全国知事会を代表する立場で参加した長崎県の担当者（大石賢吾知事の代理出席）は、「1次判定ロジックの変更は制度全体のバランスを崩すことにつながりかねない」と懸念を表明しました。一方、認知症の人と家族の会の和田誠理事は、「実際の手間より軽い要介護度で認定される場合があることは、我々にとって切実な問題。認知症の在宅ケアの負担感を、より正確に反映した仕組みとすることを強く要望する」と強調しました。

当協会より委員として出席した小林広美副会長は、妥当性を検証する調査について「混乱を招くことがないよう、十分配慮して実施してほしい」と要請しました。続けて、「利用者の住まいの環境に関係なく、調査結果が偏りなく精度の高いものとなるよう、継続的な検証・検討をしてほしい」と求めました。

#### ◆ 「地域包括支援センターの業務の整理や役割分担が必要」

また、この日の審議会では、医療・介護連携や介護予防・健康づくり、認知症ケアのあり方も議題として取り上げられました。

小林副会長は意見交換の中で、各地域の介護予防・健康づくりや日常生活支援総合事業について、「地域包括支援センターが本来の役割を十分に担えることが重要。そのために業務の整理や役割分担を進めることが必要」と提言しました。

あわせて、前回の制度改正で居宅介護支援事業所が介護予防支援の指定を受けられるようになったものの、「地域包括支援センターが予防プランの作成に追われている状況は、依然として改善されていない」と指摘しました。そのうえで、「配置されている専門職の特性を活かし、高齢者の社会参加、地域づくりなどに地域包括支援センターが積極的に関与できる体制となるよう、引き続き検証を進めてほしい」と呼びかけました。

.....

▽▼資料はこちらから（厚生労働省ホームページ）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_58419.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_58419.html)

.....

【2】最近の介護保険最新情報等

## A horizontal line with diamond-shaped endpoints.

「令和7年度介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式生産性向上ビジネスセミナー・フォローアップセミナー参加案内・周知のお願い」の再度のご案内について

<https://www.jcma.or.jp/?p=858353>

□「みんなでとめよう!!国際電話詐欺#みんとめ」パンフレット

<https://www.jcma.or.jp/?p=858354>

現在募集中の研修等（詳細はリンク先をご確認ください、一部、要ログイン）

□第 19 回日本介護支援専門員協会 20 周年記念全国大会

<https://www.jcma.or.jp/?p=787043>

スペシャルスポンサー

パラマウントベッド株式会社 <https://www.paramount.co.jp/>株式会社最中屋 <https://monakaya.com/>

□令和7年度介護支援専門員生涯学習体系研修

(実践者レベル4、指導者レベル2)

<https://www.jcma.or.jp/?p=813471>

□第8回川柳コンテスト作品大募集！（要ログイン）

<https://www.jcma.or.jp/?p=828159>

☐ご登録アドレスについて

- ・メールアドレスの変更等、会員情報に関しては下記ページにて承っております。  
(会員専用 My ページ>会員情報の変更)

[https://www.jcma.or.jp/?page\\_id=28](https://www.jcma.or.jp/?page_id=28)

- ・ 配信先をスマートフォンや携帯電話、パソコンのメールアドレスに設定する等、受信する環境によって使い分けていただくことを推奨します。
- ・ システムの都合上、同じメールアドレスで複数の方が登録されている場合、ご登

録いただいた人数分が配信されてしまいます。できましたら、個人アドレスへの変更をお願いします。

□メールマガジンについて

- ・メールマガジンのバックナンバーは、ホームページの会員専用 My ページに掲載しています。
- ・メールのレイアウトが崩れて見える場合は「MS ゴシック」や「Osaka 等幅」など等幅フォントでご覧ください。
- ・本メールの送信アドレスに、返信やお問い合わせを頂いてもご返答することができません。ご不明な点・ご質問などございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

発行：一般社団法人 日本介護支援専門員協会

メール [info@jcma.or.jp](mailto:info@jcma.or.jp)

ホームページ <http://www.jcma.or.jp>

Facebook ページ <https://www.facebook.com/caremanager.japan/>

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目11番地 金子ビル2階

TEL.03-3518-0777 FAX.03-3518-0778

◆個人情報保護方針について

<https://www.jcma.or.jp/?p=5291>

\*\*\*\*\*